

みんなのかなづかひ

創刊準備號

内容見本

目次

かながある	コシヌケ1040	3
「を」はウ段になりました!?	押井徳馬	4
「わ」と「う」	隅須正昭	12
「旧字」「旧仮名」を極めるもん!	押井徳馬	14
守らなくていいの? 漢字のとめはね	押井徳馬	21
カルメラ・ダンゲーと魔女の黒猫 番外 玄の生ひ立ち語り	名賀月晃嗣	22
女兒向けお着替へ筐體ゲーム回顧録	刑部しきみ	25
編輯部より		33

「を」はウ段になりました!?

押井徳馬

場所・板張りの居間。

壁には日本地図と、テレビキャラクターの絵の入った「あいうえお表」。

小学一年生の太郎と、幼稚園年長組の妹の花子が、チラシの裏に文字や絵を落書きしながらお喋り。

太郎 はひふへほ!

花子 まみむめも!

太郎 やいゆえよ!

花子 「やゆよ」だよ!

太郎 「やいゆえよ」って学校で習ったもん! いいや、次の

花子 らりるれろ!

太郎 わいうえを!

花子 わをん!

太郎 「わ、い、う、え、を」だよ!

花子 「わ、を、ん」! お兄ちゃんそんな事も知らないの!?

部屋に二人の祖父が入って来る。

わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
	り		み	ひ	に	ち	し	き	い
を	る	ゆ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う
	れ		め	へ	ね	て	せ	け	え
ん	ろ	よ	も	ほ	の	と	そ	こ	お

居間の壁に掛かった「あいうえお表」の各文字の配置

祖父 お前達、何を喧嘩してるんだ？

太郎 だって、「わ、い、う、え、を」だもん！

花子 「わ、を、ん」だもん！

祖父 なるほど。でも、どうして？

太郎 学校の国語で「わいうえを」って習ったよ！

花子 あいうえお表に「わをん」って書いてあるんだもん！

ほら見て！

太郎 お爺ちゃん、僕の方が正しいよね？

花子 正しいのは私だもん！ ね、お爺ちゃん？

祖父、立ち上がって自分の部屋に戻り、辞書を持って戻って来る。

祖父 このページを見てごらん。

太郎 「わ……る……う……る……を」？

花子 「る」の下にニヨロニヨロ変なのが付いている!?

祖父、チラシの裏に「わゐうゑを」と書く。

わ
ゐ
う
ゑ
を

祖父の辞書の 五十音表より

祖父 これで「ワイウエオ」と読む。

太郎 こんなひらがな絶対ない!……でも、えっ!?

花子 もしかして、スーバー「るびす」の変な形の「る」って……

祖父 「ゑびす」の事かな？

花子 うん。

太郎 あれ「エ」って読むのか！ これまで「る」って読んでた！

花子 私も！

祖父 「ゐ」と「ゑ」は、まだまだあるぞ。百人一首とか……

花子 坊主めくりのかるた？

太郎 あーっ、あった、あった！ この変な字！

祖父 今ほとんど使っていないこの二つの字が、昔、元々のワ行にはあったんだよ。

太郎 隠れキャラだ！

花子 隠れキャラだ！

太郎 隠れキャラだ！

花子 隠れキャラだ！

太郎、チラシの裏の祖父の字を真似しながら「ゐぬ」「ゑほん」と書く。書き慣れないので少し歪いびつな字である。

太郎 お爺ちゃん、昔は「犬」や「絵本」ってこんな風に書いてたの？

祖父 おおっ、よくわかったな。「ゑほん」の方は大正解だ！

「旧字」「旧仮名」を極めるもん！

押井徳馬

「昔は歴史的仮名遣で書いたり、漢字も現在と異なる『旧漢字』で書いた」事をご存知の方も多いでせう。ここでクイズです。その様な表記から、私達の普段使用する「現代仮名遣」や「新漢字」に変わったのはいつの事で、誰が変へたのでせうか。

- ① 江戸時代の終盤に国学者により
- ② 明治時代に口語体を作り上げた文豪により
- ③ 第二次世界大戦終了後、日本政府により

「教科書に載る明治の文豪の作品は現代仮名遣いなので」と②を選んだ方、実は不正解です。現代は明治の文豪の作品も現代仮名遣いに「直されて」教科書や文庫本に載りますが、元々は「旧漢字」や「歴史的仮名遣」で書かれました。

正解は③です。終戦翌年の一九四六年に「現代かなづかい」（現在の「現代仮名遣い」に相当）と、使用可能な漢字の数を制限する「当用漢字表」（現代の「常用漢字表」に相当）が内閣から告示され、一九四九年には「当用漢字字体表」により漢字の簡略字体が採用されました。その他にも、次のページにあるやうに、国語の決まりがいろいろ変わったのですが、これを「国語

改革」と呼びます。

これらの新しい国語の決まりに従はないからといって、罰則はありません。今もありません。従来の国語の決まりを根本から大きく変更した改革で、不満を持つ人も多く、従来の表記のまま書き続けたり本を出版したりした「抵抗勢力」も、当初は今と比べ物にならない位に大勢居ました。

しかし、学校ではもう新しい漢字に新しい仮名遣での教育が始まり、新社会人は「従来の表記は読み辛い、書き慣れてない」といふ時代がやって来ました。政府や自治体の出す印刷物だけでなく、新聞も雑誌も次第に新しい表記に切り替へていき、印刷所の活字も急速に新漢字への切替が進んで、旧漢字での印刷がだんだん難しくなつていきました。一九五〇年代後半には、大半の出版物が新漢字・現代かなづかいに置き換はる程、それはそれは急激な改革でした。

しかし現代はコンピュータが普及し、印刷所に頼らずとも個人で綺麗なフォントを使った文書を昔より安価に作つたり、印刷すらせずにインターネットに文書を載せられる時代になりました。本誌や本誌のウェブサイトのやうに、個人でも思ひ立つたら、国語改革以前の表記を使つて情報発信や表現活動を行ふ

あひる 言はせて	い る 言わせて
------------------------	----------------

①歴史的仮名遣ー現代かなづかいに

復讐 拉致犯に	復しゅう ら致犯に
-----------------------	--------------

②使用可能な漢字の数を制限

目薬を点す 日が射す 油を注す	目薬を差す 日が差す 油を差す
----------------------------------	-----------------------

③漢字の読みの種類を制限

函教 曝露 疏通	関数 暴露 疎通
---------------------------	----------------

④制限された漢字に別の漢字を宛てる

櫻 學校の	桜 學校の
---------------------	----------

⑤漢字の字体の簡略化

誰か 故郷を 思はざる	故郷を 思わぬ 人など いません
--------------------------------	---------------------------

⑥文語体の文章を口語体に

ぜかまし	しまかせ
-----------------	------

⑦横書き推奨、左横書きだけに統一

民主化 所調	民主化 いわゆる
----------------------	-------------

⑧振仮名をなるべく使用しない

事が断然楽になつたのです。

ところで、「旧仮名遣と歴史的仮名遣つて同じもの？」等と疑問に思ふ人もあるでせう。こゝら辺で整理しておきます。

旧仮名遣・旧仮名・歴史的仮名遣・正仮名遣・正仮名

新仮名遣・新仮名・現代かなづかい・現代仮名遣い

「仮名遣」とは、厳密には、「い・ひ・ゐ、え・へ・ゑ、お・ほ・を、など、同じ音に対する仮名の書き分け」の意味です。

現代かなづかい以前の表記では、簡単に説明すると「古代の書き方をお手本にして仮名を使ひ分ける」方式を採用し、皆さんご存知の様に、その「古代の書き方」とは古代の発音に従つた書き方だつたのですが、発音が変化した後も、ご先祖達は書き方の決まりを今の発音通りに変更する必要までは感じてありませんでした。細かな決まりで流派はあれども、「昔の書き方に倣ふ」といふ大筋だけは一貫してゐました。

これは「日本語だけ後れた書き方の決まりを採用してゐた」といふ意味ではなく、英語をはじめ多くの外国語で、「発音よりも昔の書き方を優先する」方式を採つてゐます。一見難しく見えますが、たとへば nation と national など、発音は異なつても同じ語源だとすぐにわかる利点もあります。日本語でも、「稲妻」を現代仮名遣いでは「いなずま」と書きますが、「いなづま」と書いた方が「いね」＋「つま」の関係がわかりやすく

なります。

現代かなづかい以前からある仮名遣をまとめて「旧仮名(遣)」と呼びます。「歴史的仮名遣」「正仮名(遣)」は、まるで同義語の様に使はれる事が多いのですが、厳密な区別としては、「旧仮名遣の中の一つの流派」です。最初に仮名遣の決まりを文章にまとめたのが、小倉百人一首の選者としても有名な藤原定家(そしてこの仮名遣を「定家仮名遣」と呼ぶ)ですが、江戸時代に契沖が過去の文献の研究により、定家のまとめた仮名遣の細かな部分を修正し(「契沖仮名遣」)、現代では「歴史的仮名遣」とか「正仮名(遣)」と呼ばれてゐます。私達が普段接する事の多い旧仮名遣は、契沖の方式を受け継いだ後者です。

なほ、「新仮名(遣)」とは、仮名遣(＝仮名の使ひ分け)の大部分を廃止し根本から改革した、一九四六年の「現代かなづかい」と、一九八六年に改訂された「現代仮名遣い」の事です。

旧漢字・旧字体・旧字・正字体・正字・康熙字典体

新漢字・新字体・新字

戦後の国語改革では、一部の漢字の字体も変更されました。変更前のものを「旧漢字」「旧字(体)」「正字(体)」、変更後のものを「新漢字」「新字(体)」と呼びます。

厳密には、「正字(体)」といふ言葉は別の意味で使はれる事もあるのですが、「新字(体)」と比べて使はれる場合は、この意味で使はれると思つて良いでせう。

明朝体の字体のお手本として昔から参考にされてきたのが、一七一六年に清の康熙帝が編纂した「康熙字典」です。そして、康熙字典の漢字字体を「康熙字典体」と呼びます。しかし、康熙字典は皇帝の本名の最後の「画」を「畏れ多いから」と、わざと欠いた字形（「玄」の字の最後の点のない字など）を採用してゐる等、一部問題もあるため、「細かな部分は康熙字典体と異なるが、大筋は康熙字典に倣つた、近・現代の日本で正統とみなされてきた活字体」を「所謂康熙字典体」と呼ぶ事もあります。新漢字の多くは、昔からの楷書や行書の書き方や、昔からの略字を、活字体にも取り入れたものです。活字文化に手書き文字の習慣を取り入れる問題や、略字を正式な字に格上げする問題がありますが、新仮名遣よりはまだ歴史的根拠があります。ここで一言。戦後の国語改革は「正しかつた」、そして「今でも旧字旧仮名に固執するのは愚かだ」とみなす人々（国語の専門家にも多い）は、旧漢字や歴史的仮名遣を指して「正字（体）」「正仮名（遣）」と呼ぶのを非常に嫌がる事がありますので、くれぐれもご注意下さい。

実は知つてゐる？ 旧漢字

次の文章の、傍線部分の漢字を新漢字に直して下さい。

澤口（ ） 廣田（ ）

櫻井（ ） 萬田（ ）

氣志團（ ）

株式會社（ ）

讀賣新聞（ ）

文藝春秋（ ）

慶應義塾大学（ ）

國學院大學（ ）

佛教大学（ ）

發の麻雀牌（ ）

固有名詞で見慣れてゐる旧漢字ばかりでしたね。

それでは応用問題です。

東京驛（ ） 解釋（ ）

選擇（ ） 譯文（ ）

擴大（ ） 繪本（ ）

連續（ ） 廢止（ ）

女兒向けお着替へ筐體ゲーム回顧録

刑部しきみ

オシヤレ魔女♥ラブ and ベリー

私が事務員として工場の中で働いてみた時、友人とよく日付が變はるまで遊ぶ事が出来る程に體力があり、また、この田舎でも色んなアミューズメント施設が存在し、不景氣と云へども夜中に遊ぶ場所があった、そんな時代の話である。

山口縣下松市にある大型商業施設である「ザ・モール周南」のゲームセンターは比較的夜遅くまで開いてをり、また、商業施設の中のゲームセンターなので子供向けのゲームコーナーや子供用プレイズも存在してゐる。今はプレイズの景品もあまり大型のものがなくなつてしまつたが、ひと昔前は兩腕で抱へても手が回らず前も見えぬ様な大きな縫ひぐるみなどのプレイズ品も存在してゐたのである。

他の友人たちは高額なプレイズ品をゲットするのに熱中してゐたのだが、大金突つ込んでゐるだけあつて軒立み腕がよく、取れすぎてリサイクルショップに賣りに行つたり、小さな縫ひぐるみやお菓子ならぼんぼん呉れる様な奴等ばかりであつたので、

私は特にやる事もなく、友人のプレイを見てゐたり、ポップンミュージックなどの音ゲーを遊んで暇を潰してゐた。

ある日、何氣なく子供向けコーナーをぶらついてゐたら、見慣れないかはいらしい色合ひで、比較的小さめの筐體を見つけた。似たやうな筐體のムシキングは人氣だったので名前だけ知つてゐたが、その筐體のデモではスタイリッシュな女の子二人が踊つてゐた。

ふうん、と思ひながら筐體の横を見ると、ヘアスタイル、ドレス、シューズの三種類のカードが豫め取れない様に長いコールドで引つ掛けてあつた。まづはこれで遊べと云ふ事だらう。百圓を入れると、排出口から一枚カードが出てきた。確か緑色のドレスであつた記憶がある。

取り敢へずクールでカッコイイといふ理由でベリーと云ふ紺色の長髪の女の子を選ぶと、着替へモードになつた。ポサポサの髪、バジヤマ、スリッパ。なるほどコレでは恰好がつかない。先程排出されたドレスを早速スキヤナの溝に通してスキヤンし、ヘアスタイルとシューズは筐體の横から拜借してスキヤン。少し色味がバラバラだが、系統はなんとなく合つてゐた氣がする。

へんしふぶ 編輯部より

中国語の表記に、中国本土とシンガポールで使はれる「簡体字」と、台湾や香港で使はれる「繁体字」があるのと同様、日本語の表記にも漢字と仮名についてそれぞれ二種類あります。いはゆる「旧字」と「新字」、「旧仮名遣」と「新仮名遣」です。いはゆる「旧字」や「旧仮名遣」は、絶滅した国語表記ではありません。過去文献の引用、短歌や俳句をはじめとした芸術において、現代でも細々と使はれてみます。

現代において、いはゆる「旧漢字」「旧仮名遣」を読んだり書いたりする方には、様々な立場の方がいらつしやいます。

- ・ 過去文献の引用に限り旧字旧かなで書きたい
- ・ 短歌や俳句に限り旧かなで書きたい
- ・ ブログや芸術作品など、私的な表記は旧字旧かなで書きたい
- ・ 今のところ書く事はしないものの、旧字旧かなで読みたい

本誌は、そんな皆さんを応援する為に、「全頁歴史的仮名遣（固有名詞や引用文は除く）の同人誌」として今年の秋から本格始動致します。お楽しみに！

原稿募集のお知らせ

いはゆる「旧漢字」「旧仮名遣」は、読むだけでも十分楽しめますが、実際に書いてみると更に楽しめますし、学ぶ近道でもあります。皆さんも試してみませんか。

『旧字』『旧かな』で原稿を書いても印刷を断られたり、『新字』『新かな』に直されたりする」のが残念ながら当り前の現在、本誌は『旧字』や『旧かな』の原稿がそのまま掲載される」のが「当り前」の、謂はば「解放区」です！

募集内容

- ・ 毎号のテーマに基づく随筆や論考等（テーマ投稿）
- ・ 漢字や歴史的仮名遣について、国語国字問題について
- ・ コンピュータで旧漢字や歴史的仮名遣を使ふテクニク
- ・ 歴史的仮名遣による詩歌、小説、随筆、漫画等の創作作品
- ・ 半ページ〜四分の一ページ程度の短いコラム

創刊号のテーマは近日ウェブサイトで発表予定です。国語問題に関する記事が多く集まる本誌ですが、テーマや国語問題に関係しない記事もむしろ歓迎いたしますので、お気軽にお書きください。

創刊号のべ切は、二〇一六年十月頃を予定してゐます。

なほ、執筆者や校正・組版等の作業を手伝ってくださつた方には、完成した冊子を一冊無料進呈致します。

投稿方法

本誌への投稿には、グループへの入会や会費のお支払ひは必要ありません（逆に、原稿料もお出しできません）。ただし、スムーズな聯絡^{れんらく}の為に、原則として電子メールアドレスをお持ちの方に限定致します。「はなごよみ」のメールアドレスまで、ご遠慮なくメールでお問合せください。

原稿も、メール本文に書いていただくか、メールにファイルを添付してお送りください。なほ、記事に関するご確認のため、編輯・校正・組版担当者にメールアドレスをお伝へ致しますので、あらかじめご諒承ください。

また、スムーズな編輯・校正の為、以下の情報もメールでお知らせください。

① ペンネーム

② 掲載^{けい}希望の方は「Twitter ID」や電子メールアドレス

（読者からの聯絡先として、なるべくご記入ください）

③ ジャンル（解説、評論、小説、詩歌、随筆、漫画等）

④ 内容（国語教育に関するエッセイ、学園もの小説、等）

⑤ 未完成の場合は予定文字数（文字数又は原稿用紙換算）

⑥ 漢字、仮名遣（旧字旧かな・新字旧かな・広辞苑前文方式・

新字新かな）

旧字旧かな 「桜色のバッグを持つてゐる」

新字旧かな 「桜色のバッグを持つてゐる」

広辞苑前文方式 「桜色のバッグを持つて居る」

新字新かな 「桜色のバッグを持つてゐる」

↓ 「桜色のバッグを持つてゐる」に直して印刷

（ご希望により新字旧かなではなく旧字旧かなにも直せます）

⑦ 捨て仮名（ひらがなカタカナとも使ふ・カタカナのみ使ふ）

「推奨」・使はない
ひらがなカタカナとも使ふ 「桜色のバッグを持つてゐる」

カタカナのみ使ふ 「桜色のバッグを持つてゐる」

使はない 「桜色のバッグを持つてゐる」

一）新字旧かな兼新字新かなの事。ひらがな・カタカナとも捨て仮名使用推奨。言葉選びの難易度が高いので、歴史的仮名遣に十分慣れた人向けです。

二）小さい「ゃ」「ゅ」「ょ」「っ」の事。

ファイル形式

文章は原則としてテキストファイルでお送りくださるか、メー
ル本文にそのままお書きください。ワードや一太郎等ワー
プロフトのファイルでも構いませんが、文章校正機能を使用可
能なワードまたはLibreOfficeを推奨します。

くの字点（く・く）は「く」「く」で代用しても
構ひません。「旧字旧かな」をご希望の方は、コンピュータの
一般的な文字コードに無い文字（二点之繞や「示」の形の示偏
の漢字等）は新字で代用するか、注意書きを附加してください。
編輯時に、フォントに字形のある範囲で、印刷用の正しい字形
に直します。

写真やイラストや図ですが、残念ながらカラーは出ません（口
絵を除く）。画像ファイルは、原則とは別にお送りく
ださい（ワードで位置決めした内容をそのまま使ふのではなく、
こちらで組版ソフトを使つて組み直すので、元ファイルが必要
です）。また、可能な範囲で、縮小されてゐない、なるべく大き
なサイズをご用意ください。なほ、本誌のサイズはA5版です。
詳しくはメールでお問合せください。

著作権について

皆様の原稿は、「同人誌（紙版および電子書籍版）の原稿とし
て」および「必要に応じ、同人誌頒布の際の内容見本として」
使用しますが、作者に許可をいただかない限りは、それ以外の
目的（他の本の原稿に転用する等）では使用しません。

また、前述の目的に限つて、皆様の原稿を使はせていただき
ますが、原稿の著作権そのものを譲渡していただくといふ意味
ではありません。後でご自分の原稿を（ウェブサイトに載せた
り個人誌・同人誌・商業誌に載せる等）どう活用していただ
かは、お任せします。

それでは、皆さんの作品を心よりお待ちしております。